

平成26年2月12日

南海電気鉄道株式会社
近畿日本鉄道株式会社

「南海・近鉄連絡IC定期券」の発売開始日について

～本年3月14日（金）に決定～

南海電気鉄道株式会社（以下、「南海」）、近畿日本鉄道株式会社（以下、「近鉄」）では、平成25年11月1日に「南海・近鉄連絡IC定期券」の発売について報道発表いたしました。このたび、サービス開始に向けて準備が整ったことから、発売開始日を本年3月14日（金）に決定いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 発売開始日

平成26年3月14日（金）

2. 連絡IC定期券の発売範囲

別紙1参照

※現在、磁気定期券にて発売している範囲と同じです。

3. 対象カード

(1) 南海でIC定期券を発売する際の対象カード・・・各種「PiTaPa（注1）カード」

※ IC定期券機能非対応のPiTaPaカード（印字スペースのないカード）は除きます。

※ PiTaPaカードをお持ちでない場合は、事前にご用意いただく必要があります。（別紙2参照）

(2) 近鉄でIC定期券を発売する際の対象カード・・・「ICOCA（注2）」および「KIPS ICOCA」

※ 記念ICOCA（印字できないカード）および「SMART ICOCA（注2）」は除きます。

※ ICOCAをお持ちでない場合は、別途デポジット（カード預り金）500円が必要です。

4. 発売券種

「通勤定期乗車券」および「通学定期乗車券」

※ 障がい者割引定期券は除きます。

5. 通用期間

1か月、3か月、6か月

6. 適用運賃

両社の定期旅客運賃を適用（現在の磁気定期券と同額）

7. 発売箇所

(1) 南海の定期券発売窓口および定期券発行機能付き券売機（主要駅のピンク色券売機）

(2) 近鉄の定期券発売箇所（旅行会社への委託窓口を除く）

8. その他

- (1) 連絡IC定期券発売開始日以前に購入された連絡磁気定期券を連絡IC定期券へ変更することも可能です。(ただし、購入方法等によっては変更ができない場合があります。)
- (2) 南海・西日本旅客鉄道株式会社(以下、「JR西日本」)連絡IC定期券も同日より発売開始いたします。
- (3) PiTaPaに関する参考資料については別紙2を、ICOCAに関する参考資料については別紙3をご参照ください。

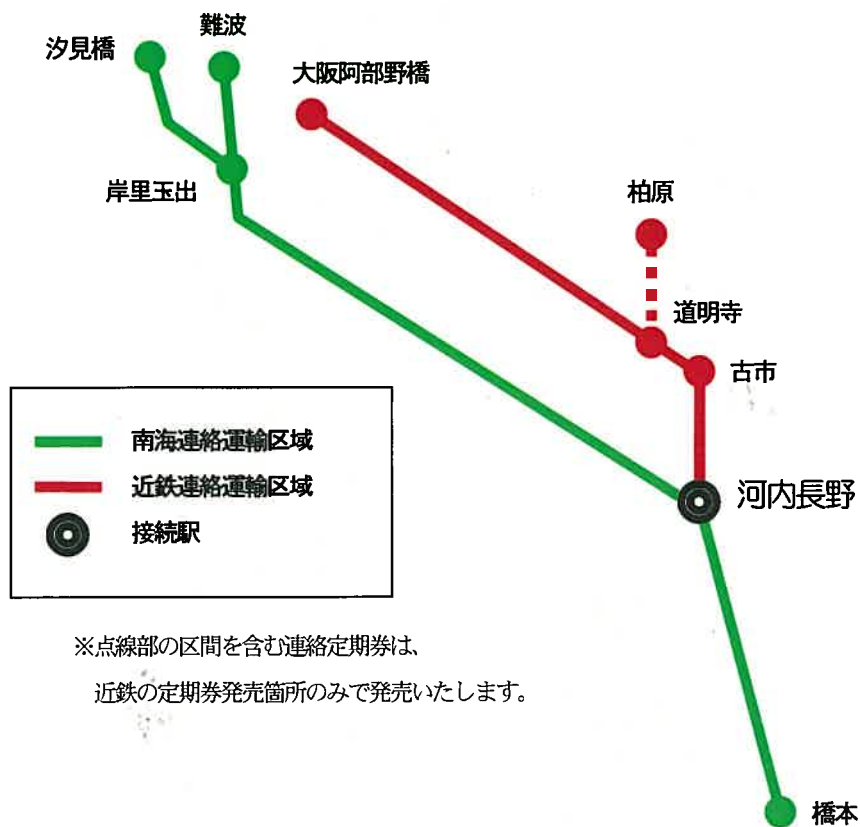
(注1) 「PiTaPa」は株式会社スルッとKANSAIの登録商標です。

(注2) 「ICOCA」および「SMART ICOCA」はJR西日本の登録商標です。

以上

【別紙1】

連絡定期券発売範囲



本サービス開始にあたってのご案内

- ①南海でサービス開始日以前に「現金」で購入された連絡磁気定期券については、連絡IC定期券へ変更することも可能です。
- ②3月下旬は定期券発売窓口の混雑が予想されます。定期券の継続購入は、有効開始日の14日前(新規は7日前)から発売しておりますので、お早めにお買い求めいただきますようお願い申し上げます。なお、通勤定期につきましては主要駅のピンク色の券売機でもご購入いただけます(学年をまたぐ通学定期は窓口のみのお取り扱いとなります)。
- ③今回サービスを開始する『南海⇄JR西日本』『南海⇄近鉄』連絡IC定期券のほか、『南海⇄泉北高速』『南海⇄阪神』連絡IC定期券サービスも既に実施いたしております。

PiTaPa・PiTaPa定期券についてのご案内

- パスケースに入れたままタッチするだけで自動改札が通れます。
 - PiTaPa交通ご利用エリア内では、チャージ(入金)は不要です。ご利用代金はご指定口座からの引き落としです。
 - 事前にチャージ(入金)しておけば、JR西日本での定期区間外への乗り越しも改札にタッチするだけで可能です。また、他の全国相互利用対象エリアでもご利用可能です。
 - PiTaPa定期券は紛失された場合でも再発行が可能です。
(お客さまからPiTaPa コールセンターへ連絡していただく必要があります。その後、所定の再発行手数料を南海の定期券発売窓口でお支払いいただき、磁気定期券で再発行いたします。後日、お手元に届いた新しいPiTaPaカードと磁気定期券を南海の定期券発売窓口にお持ちいただきますと、PiTaPaカードに定期券の情報を移し替えます。)
-
- minapita(南海グループカード)・PiTaPa(PiTaPaベーシックカード)は以下の方法でお申し込みいただけます。(minapitaはPiTaPaカードとクレジットカード(VISA/JCB)との2枚1組です。)
 - ・minapitaカードカウンターでの申し込み(minapita VISA/JCB)
 - ・郵送による申し込み(入会申込書は各駅に備え付けてあります)
 - ・minapitaホームページ(<http://minapita.jp>)からのオンライン入会(minapita VISAのみ)
 - ・PiTaPa ホームページ(<http://www.pitapa.com/>)からのオンライン入会(PiTaPaベーシックカード)
 - お申込みからカードが到着するまで2~4週間程度かかりますので、お早目のお申し込みをお願いいたします。
 - 詳細につきましては各ガイドブックをご参照ください。
 - ・minapitaガイドブック (<http://www.pitapa.com/catalog/minapita/index.html>)
 - ・PiTaPa総合ガイドブック (<http://www.pitapa.com/catalog/index.html>)

本サービス開始にあたってのご案内

- ① 連絡IC定期券発売開始日以前に購入された南海との連絡定期券を連絡IC定期券へ変更することも可能です。近鉄の定期券発売窓口において、お取り扱いいたします。(ただし、クレジットカードで購入された連絡定期券の連絡IC定期券への変更は、近鉄で購入されたものに限ります。)
- ② 3月下旬は窓口の混雑が予想されます。定期券の継続購入は、有効開始日の14日前、新規購入は7日前からとなっておりますので、お早めにお買い求めいただきますようお願い申し上げます。

ICOCA定期券・KIPS ICOCA定期券の概要

- 定期入れやサイフに入れたままタッチするだけで自動改札が通れます。
 - 事前にチャージ(入金)しておけば、定期区間外へののりこしも改札にタッチするだけで可能です。
 - 磁気定期券の場合、紛失すると再度定期券をご購入いただきますが、ICOCA定期券、KIPS ICOCA定期券であれば、再発行が可能です。(別途、手数料とデポジットが必要となります。)
 - 以下の連絡定期券も発行可能です。
『近鉄⇄JR西日本』『近鉄⇄京阪』『近鉄⇄JR西日本⇄京阪(3線連絡)』
『近鉄⇄阪神』『近鉄⇄JR東海』『近鉄⇄南海』(3月14日より)
 - ICOCAの機能と近鉄グループ共通ポイント「KIPSポイント」がたまるKIPSポイントカードが1枚になったKIPS ICOCAは定期券を搭載する場合に、現金でのご購入であれば、近鉄線分に対して「KIPSポイント」がたまります。また定期区間外の近鉄線でのご利用においても「KIPSポイント」がたまります。
- ※ 新たにICOCA定期券を発行する際には、デポジットとして500円をお預りします。また、新規にKIPS ICOCA定期券を発行する際には、デポジット500円とチャージ残額1,500円をあわせて、2,000円必要です。(デポジットはICOCA返却時に返金します。)